

# 児童精神科ウィンターセミナー2020



## 国立国際医療研究センター 国府台病院とは？

国立高度医療研究センターである国立国際医療研究センター(新宿区)が持つ総合病院の一つで、千葉県市川市にあります。精神科とは別に児童精神科(専門病棟あり)を持つ唯一の国立高度医療研究センターです。当院児童精神科は、幼児から中学生までのお子さんのこころの診療に携わる部門であり、わが国の児童精神科医療のモデル的な診療の場を目指して活動を続けています。

### 代表

国立国際医療研究センター国府台病院  
児童精神科診療科長 宇佐美 政英

### 連絡先

事務部管理課 庶務係長  
電話:047-372-3501

Email: [kouedu@hospk.ncgm.go.jp](mailto:kouedu@hospk.ncgm.go.jp)

### <申し込み方法>

QRコードまたは国府台病院のホームページより申し込みフォームにアクセスし、ご記入下さい。証明書の写し(学生証等)をメールでお送り下さい。メールタイトルは「ウィンターセミナー申込み(申込者氏名)」として下さい。



## 児童精神科ってどんなところ？

当院の児童精神科は戦後まもなくの昭和23年に開設され、児童精神科専門病棟を運営してきた歴史があります。その治療は同年代の仲間関係を利用しながら、子どもたちの主体性を伸ばし、一人でも多くの子どもが社会に参加していけることを目指しております。

子どものこころの問題を扱うには、心理的な治療がとても重要です。子どもに正しい道を教えるのではなく、子どもと一緒に悩み、考え、険しい道の歩き方を学んでいくことが大切です。そしてそのために必要な知識と経験は、専門病棟でこそ身につけることができると考えています。

近年、子どものこころは社会的に関心が高まっている分野である一方、現在の日本には児童精神科医がとても少ないのも実情です。子どもの自殺も後を絶ちません。一人でも多くの先生方が児童精神科医を目指していただければと考えています。

児童精神科を見てみたい、知ってみたい、児童精神科医になってみたいとお考えの皆さん、ぜひ国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科のウィンターセミナーにご参加下さい。それでは、当日子どもたちと一緒にお待ちしております。

なお、今回は実地とオンライン開催を併行した、ハイブリット形式での実施を予定しております。

児童精神科診療科長 宇佐美 政英

### 日程・対象・セミナープログラム

**日程** 令和2年12月23日(水) 12時30分 児童精神科外来集合

**対象** 医学部医学科の医学生(4年生以上) / 初期研修医

**予定**

- 13:00 開会の挨拶
- 13:10 アイスブレイキング
- 13:20 児童精神科の概要
- 14:00 病棟ミーティングの体験
- 14:45 病棟レクリエーション
- 16:00 現レジデントと語る会
- 16:30 児童精神科医になるためには(新専門医制度も含めて)
- 17:00 総括と閉会の挨拶